

見る × 選べる みえるらべる

始めませんか？

みえるらべるとは、
みどりの食料システム戦略に基づき、
温室効果ガス削減と**生物多様性保全**の2つの観点
から、環境負荷低減の取組を評価し、★の数で「見え
る化」するラベルのことです。※生物多様性保全の評価は米のみ



→**環境負荷低減の取組を消費者に伝える目印！**

▶みえるらべるの効果

Q.「みえるらべる」に取り組むことで、効果はありましたか？



Q. どのような効果があつたか（複数回答）



取組生産者等

- ・ラベルをつけたことで**商品のイメージアップ**に繋がった
- ・等級を取得することで、**自らのモチベーションが上がった**
- ・消費者の目に付き、声をかけてもらえた
- ・取引業者の確約ができた



トマト（三重県多気郡多気町）
（マックスバリュ多気店で販売）



みかん（三重県南伊勢町）
（土実樹直売所で販売）

▶対象品目：24品目

米、トマト（露地・施設）、きゅうり（露地・施設）、なす（露地・施設）、
ほうれんそう、白ねぎ、たまねぎ、はくさい、キャベツ、レタス、だいこん、
にんじん、アスパラガス、ミニトマト（施設）、いちご（施設）、ピーマン
（露地・施設）、りんご、温州みかん（露地・施設）、ぶどう（露地・施設）、
日本なし、もも、ばれいしょ、かんしょ、茶（荒茶加工されたもの）

※括弧書きがないものは全て露地のみ



詳細は
裏面へ

温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

- ★ : 削減貢献率 5 %以上
- ★★ : " 10%以上
- ★★★ : " 20%以上

排出（農薬・肥料・燃料等）
－吸収（バイオ炭等）

地域慣行と比較した削減貢献率

$$= \left(1 - \frac{\text{対象とする農産物の排出量}}{\text{当該地域・品目の標準排出量}} \right) \times 100$$



生物多様性保全への配慮

※米に限る

対象取組	得点
化学農薬・化学肥料の不使用	2
化学農薬・化学肥料の5割以上10割未満低減	1
冬期湛水	1
中干し延期または中止	1
江の設置等	1
魚類の保護	1
畦畔管理	1

- ★ : 取組の得点 1 点
- ★★ : " 2 点
- ★★★ : " 3 点以上

「見える化」実施方法

みえるらべる取得方法について、大まかな流れを掲載します。
詳しくは農林水産省Webサイトをご確認ください。

STEP 1

右のQRコードから、**利用者登録**を行って、算定シートを入手。



STEP 2

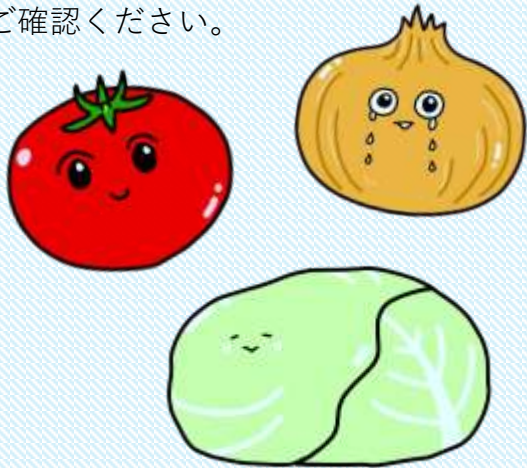
栽培データ・情報を**算定シート**に入力し、算定。

STEP 3

入力した**算定シート**を送付。
農林水産省で受理後に登録番号を付与します。

STEP 4

対象の農産物や商品に**等級ラベル表示**をご使用いただけます。



お気軽にお問い合わせください。

農林水産省
東海農政局

お問い合わせ先
東海農政局 三重県拠点 地方参事官室
(電話：059-228-3151)

地方参事官室

農林水産省Webサイト



詳しくはこちらから！